

Associative Anaphoraについて

松島 龍太郎

1.1 Anaphoraについて

Anaphoraについて『現代言語学辞典』はanaphoricの項で、「既に述べられた表現に言及する代名詞や定冠詞などの用法」として次の6種に分類している。

- (1) When John saw Mary, *he* greeted *her* with a smile.
- (2) He kept a cat and took very good care of *the* cat.
- (3) We wanted him to win the game, *which* he did.
- (4) His brother is a tennis player, and a very good *one*.
- (5) She wrote several stories, but *none* (of them) were good.
- (6) John bought *a* bicycle, but when he rode it one of *the* wheels came off.

Quirk, et al. (1985, 5.30-5.31) では定冠詞の用法の中でanaphoric referenceとしてanaphoraについて、次のようにdirectとindirectの2種類を認めている。

- (7) John bought a TV and *a* video recorder, but he returned *the* video recorder.
- (8) John bought *a* bicycle, but when he rode it one of *the* wheels came off.

例文(7)では、定のNPのthe video recorderは先行する不定のNPのa video recorderを直接指示し、つまり同一指示的(coreferential)でこの2つのNPは同一物を指す。例文(8)では、先行する不定のNP(a bicycle)が与えられて、また一般的に私達は自転車には車輪がついているということを知っているから、この初出でありながら定のNP(the wheels)はこの自転車の車輪であることを推論することが出来る。つまり、自転車という文脈が与えられ、私達の一般的知識から、車輪(the wheels)とこの自転車が結びつく。このthe wheelsはits wheelsとも

the wheels of the bicycleとも解釈できる。次の(9)も(8)と同様に定のNPは先行する不定のNPの一部を指示する(Quirk, et al., 5.31).

- (9) I lent Bill *a valuable book*, but when he returned it, *the cover* was filthy, and *the pages* were torn.

また、同書の

- (10) They *got married* in grand style. *The bride* wore a long brocade dress, and *the bridesmaids* wore pink taffeta. *The organist* played superb music, and *the choir* sang magnificently.

では、先行する不定のNPはないのだが、got marriedという動詞句によってa wedding(結婚式)が示唆連想されそれが文脈となり、初出の定のNP(The bride, the bridesmaids)が許される。また、結婚式から教会(the church)という連想も働き、第2文のThe organist, the choirも許容される。ただし、この第2文の場合、これらの定のNPのためにこの結婚式が教会で行なわれたのではないかという推論も逆に働くと思われる。

Journal of Pragmatics (Vol. 31)はこの(6)のanaphoraや(8)-(10)のようなindirect anaphoraについてassociative anaphoraとして特集している。本稿でもassociative anaphora(連想的なanaphora)として言及する。

1.2 Cataphoraについて¹⁾

次に、anaphoraの対立概念としてcataphoraに触れる必要がある。『現代言語学辞典』はcataphoricの項で、「これから述べられる表現をあらかじめ指示するために使われる定冠詞や代名詞などの用法」として次の例をあげる。

- (11) *The president* of our college went to Tokyo today.

- (12) *The men* lying on the floor were all dead.

- (13) Although *she* lost her mother in the accident, the poor girl never cried in public.

Quirk, et al. (1985, 5.32)では定冠詞の用法の中でcataphoric referenceとし

て定のNPの後に来るものがその独自性を決定するとして、次の(14) - (16)をあげる。つまり、その定のNPがどういうものであるのかということが後置修飾語によって決定される。これはanaphoric referenceとは方向が逆である。ここでは、後置修飾語がイタリックスになっている。

(14) The President of *Mexico* is to visit China.

(15) The girls *sitting over there* are my cousins.

(16) The wines $\left\{ \begin{array}{l} \textit{of France} \\ \textit{that France produces} \end{array} \right\}$ are among the best in the world.

例文(8)で、the wheelをthe wheels of the bicycleと解釈すれば、the wheelは実は後置修飾語のof the bicycleを指示し、anaphoraではなくcataphoraになってしまう。その場合のthe bicycleは先行する不定のNPを指示するdirect anaphoraである。

2. Associative anaphora

ここでは、Charolles (1999)の例文を用いてassociative anaphoraについてどこまで連想が及ぶかということを中心に考えてみたい²⁾。Charollesは(17)を典型的(canonical)なassociative anaphoraとする。

(17) **A letter** was awaiting Sherlock Holmes. **The envelope** was crumbled, **the stamp** was half off and **the postmark** indicated that it had been sent the day before.

(17)では、A letterに対してThe envelope, the stamp, the postmarkはそれぞれ全体に対する部分となっている。典型的なassociative anaphoraの例と言える。

しかし、(18)では、A letter_iとThe missive_iとはNPの中心語は異なるけれども、missiveはletterの言い換えにすぎず、同一物を指示する。したがって、これはdirect anaphoraである。

(18) **A letter**_i was waiting for Sherlock Holmes. **The missive**_i must have been posted the day before.

それでは、(17)のように、先行する(不定の)NPと間接的に関係する anaphora, あるいは、連想される anaphoraにはどういうものがあるだろうか。Charolleは次の3つをあげる。

(19) **A letter** was awaiting Sherlock Holmes. **The address** was illegible.

(20) **A letter** was awaiting Sherlock Holmes. **The signature** was clearly an imitation and **the greeting** was in the wrong place.

(21) **A letter** was awaiting Sherlock Holmes. **The postman** must have deposited it in the morning and **the secretary / the housekeeper** must have taken it up in the afternoon.

上の(19)では、通常手紙の表面には宛先が書かれているはずで、少なくとも宛先の住所と宛名があるはずである。(20)では、封を切って手紙の中身を取り出したところだろうか。挨拶や署名といったものは普通手紙文に書かれているはずである。(21)では、郵便物は郵便配達員等によって各戸に配達されるということはよく知られているし、その後秘書等が宛名の人物に渡すべく机の上等に置くということは簡単に想像できる。これらは「手紙」の一部分(外見、表面に付随するもの、手紙の中身)であったりその関係者であったりと「手紙」から容易に連想されるものである。このようなものは associative anaphoraとして当然成り立つ。

しかし、Charollesは次の例は少し変(“a bit odd”)だとする。

(22) ? **A letter** was awaiting Sherlock Holmes. **The rubber band** was broken.

(23) ? **A letter** was awaiting Sherlock Holmes. **The preface** was slipshod.

(24) ? **A letter** was awaiting Sherlock Holmes. **The waiter** must have taken it up early in the morning.

通常、手紙には輪ゴムは付いていないのではないか。Prefaceというと、通常は書籍を連想し、手紙は連想しないのではないか。Waiterは手紙以外のものとの連想が強く働き、通常レストラン等と連想されるのではないか。

また、Charollesは、次の例では「定の限定詞(定冠詞)はほぼ受け入れられな

いようだ」 (“the definite determiner seems hardly acceptable”) と言う。

(25) ? **A letter** was awaiting Sherlock Holmes. **The picture** showed a cathedral.

(26) ? **A letter** was awaiting Sherlock Holmes. **The month** was in French³⁾.
確かに連想がうまく働かないように思える。思考の流れが阻害される気がする。これは、手紙と絵や月の名は直接結びつかないからである。けれども、Charollesの言うように、例えば、on the stampを補って、

(25a) **A letter** was awaiting Sherlock Holmes. **The picture** on the stamp showed a cathedral.

また、on the postmarkを補って、

(26a) **A letter** was awaiting Sherlock Holmes. **The month** on the postmark was in French.

とすれば、うまくつながる。手紙と切手や消印は直接結びつき、切手と絵、消印と月の名前はそれぞれ直接結びつく。だからといって手紙と絵、手紙と月の名がすぐに結びつくとは限らない。Charollesはこれを the constraint of non-transitivity (非転移の制約) の例としてあげている。A letterに対してthe stamp, the postmarkを第1段階の連想とし、the picture, the monthは連想の第2段階とする。直接的にthe stamp, the postmarkは無理なく連想されるが、the picture, the monthは1段階飛び越して連想するには無理がありそうである。

Charollesは、(27) の associative anaphoraは完全には適格であるとはいえない (not perfectly felicitous) と言う。

(27) ? **A letter** was awaiting Sherlock Holmes. **The typewriter** was an old model.

そして、(28) はさらに適格度が下がると言う。

(28) ? **A letter** was awaiting Sherlock Holmes. **The ribbon** was old.

彼も言っているようにtypewriterは探偵小説には縁のあるものなので、なぜ(27) が “not perfectly felicitous” なのかにわかには賛成しかねるけれども、確かに(28) は(27) に比べて許容度が下がる気がする。(25a), (26b) のように、the

ribbon of the typewriter とすればもちろんうまくつながる。

3. Pragmaticsの観点から

前節で associative anaphora の適格度についても見てきたが、とりわけ?の付いた例文 (22) - (28) について、もしも Sherlock Holmes の物語を読んでいてこれらの文章に実際に出会ったとしたら、われわれはどのような反応を示すであろうか。

Sherlock Holmes が活躍したのは物語の中とはいえ、今から100年程前の主にイギリスであろう。(22) の the rubber band は当時手紙には付いていたかもしれない。また、例えば、Holmes の机の上に手紙をおくときに rubber band をかける習慣があったかもしれない (たとえそれが一通の場合でも)。(例えば、日本でも、郵便配達の際に配達員が郵便物を輪ゴムで束ねて配達用のカバンに入れるということは行なわれている。) (23) の the preface であるが、当時の手紙にはそれが付いていることが普通であったかもしれない。(24) については、Charolles も後半でそれほど “awkward” ではないと述べている。筆者は (24) については、少し引っかかるころはあってもあまり違和感はなかった。

読者としては、関連性 (relevance) を見出そうとしたり、首尾一貫性 (coherence) があるはずだと考えるのではないか。

例文 (27) については、古いタイプライターで打ったということは Holmes には容易に分かると Holmes の読者ならば考えるのではないか。Charolles も (29) をあげて associative anaphora としてはそれほど適格ではないが、読者は Holmes が鋭敏にもそのことに気付いたのだと思うだろうとして associative anaphora が成り立つことを認めている。

(29) **A letter** was awaiting Sherlock Holmes. **The p's** were strange.

ところで、(28) については、(27) と並んでいるために the ribbon of the typewriter という解釈をしたが、これは (25), (26) にかなり接近して、適格な連想が難しいかもしれない。想像力を働かせていろいろと考え込んでしまい (リボンが

結んであった，中に入っていたなど)，読書の流れが阻害されるのではないか。(25)，(26)，(28)は先行詞の a letter と定の NP との間を連想させるものが欲しくなる。ひとつの解決法は，例えば，ここに示したように (25a) the picture of the stamp, (26a) the month of the postmark, (28a) the ribbon of the typewriter とすることであろうが，このようにすると the picture, the month, the ribbon はもはや associative anaphora ではなく，前置詞 of を持った後置修飾語を伴う cataphora となってしまう。

4. Associative anaphora の実際

ここで，本稿で扱った定冠詞を用いた associative anaphora の実際を少し見ることにしよう。例は Thomas Harris の *Hannibal* からで，最初の 2 ページほどのパラグラフに便宜的に順番を表す (a) - (o) の記号を付した。また，associative anaphora の定冠詞のイタリック体は松島による。

(a) CLARICE STARLING'S Mustang boomed up the entrance ramp at the Bureau of Alcohol, Tobacco and Firearms on Massachusetts Avenue, a headquarters rented from the Reverend Sun Myung Moon in the interest of economy.

(b) The strike force waited in three vehicles, a battered undercover van to lead and two black SWAT vans behind it, manned and idling in *the cavernous garage*.

この (b) の *the cavernous garage* は (a) の the Bureau of Alcohol, Tobacco and Firearms on Massachusetts Avenue, a headquarters rented from the Reverend Sun Myung Moon in the interest of economy を指示する associative anaphora である。

(c) Starling hoisted the equipment bag out of her car and ran to the lead vehicle, a dirty white panel van with MARCELL'S CRAB HOUSE signs stuck on *the sides*.

この (c) の the sides は, (c) の a dirty white panel van を指示する associative anaphora である.

(d) Through the open back doors of the van, four men watched Starling coming. She was slender in her fatigues and moving fast under the weight of her equipment, her hair shining in *the* ghastly fluorescent lights.

この (d) の the ghastly fluorescent lights は (b) の the cavernous garage を指示する associative anaphora である.

(e) "Women. Always late," a D.C. police officer said.

(f) BATF Special Agent John Brigham was in charge.

(g) "She's not late — I didn't beep her until we got the squeal," Brigham said. "She must have hauled ass from Quantico — Hey, Starling, pass me the bag."

(h) She gave him a fast high five. "Hey, John."

(i) Brigham spoke to the scruffy undercover officer at *the* wheel and the van was rolling before *the* back doors closed, out into the pleasant fall afternoon.

この (i) の the wheel と the back doors は, (d) の the van で, Starling が乗り込んだ van を指示する associative anaphora である.

(j) Clarice Starling, a veteran of surveillance vans, ducked under the eyepiece of *the* periscope and took a seat in *the* back as close as possible to *the* hundred-fifty-pound block of dry ice that served as air-conditioning when they had to lurk with *the* engine turned off.

この (j) の the periscope は, (j) の surveillance vans を指示する associative anaphora である. このような van には潜望鏡 (展望鏡) が取り付けられているのは常識とまではいかないにしろ, あっても不思議ではないし, あるととても便利である. 次に, the back は, (d) の the van で Starling が乗り込んだ van を指示する, また (j) の surveillance vans とも関係した associative anaphora である. また, the hundred-fifty-pound block of dry ice は, (d) の the van で Starling が

乗り込んだvanを指示する，また(j)のsurveillance vansとも関係したassociative anaphoraである．後置修飾語of dry iceを指示するcataphoraの可能性もあるが．そして，the engineは，(d)のthe vanでStarlingが乗り込んだvanを指示するassociative anaphoraである．

(k) The old van had the monkey-house smell of fear and sweat that never scrubs out. It had borne many labels in its time. *The* dirty and faded signs on *the* doors were thirty minutes old. *The* bullet holes plugged with Bond-O were older.

この(k)のthe doorsは，(k)のThe old vanを指示するassociative anaphoraである．次に，The dirty and faded signsであるが，後置修飾語のon the doorを指示するcataphoraとも取れるし，前文の“many labels”の具体例の列挙とも取れる．これがanaphoraである可能性は低いように見えるが，今回の“label”はということになれば，many labelsを指示するassociative anaphoraである可能性は高くなる．また，The bullet holesについて，やはり後置修飾語のplugged with Bond-Oを指示するcataphoraとも取れるし，前文の“many labels”の具体例の列挙とも取れる．しかし，このようなvanに銃弾の当たった弾痕があるのは納得できるとすると，これがassociative anaphoraである可能性は高くなる．

(l) *The* back windows were one-way mirror, appropriately tarnished. Starling could watch the big black SWAT vans following. She hoped they wouldn't spend hours buttoned down in the vans.

この(l)のThe back windowsは，(k)のThe old vanを指示するassociative anaphoraである．

(m) *The* male officers looked her over whenever her face was turned to *the* window.

この(m)のThe male officersは，(b)のThe strike forceを先行詞とすればassociative anaphoraであるが，近くの(d)のfour menを指示するならばdirect anaphoraであり，こちらの可能性のほうが高いと思われる．また，the windowは，(l)のThe back windowsを先行詞とすればone of the back windowsで

direct anaphoraに近いが、そうでなければ近くは(k)のThe old vanを指示する associative anaphoraである。

(n) FBI Special Agent Clarice Starling, thirty-two, always looked her age and she always made that age look good, even in fatigues.

(o) Brigham retrieved his clipboard from *the* front passenger seat.

この(o)のthe front passenger seatは、(k)のThe old vanを指示する associative anaphoraである。しかし、(i)のあたりでStarlingがvanに乗り込んだ時点で文脈はこのvanということもできるので、実際には(k)までさかのぼる必要はない。

5. 結論

Associative anaphoraを考えると、当然のことながら関係者の持つ知識、想像力などが関係してくる。したがって、書き手(話し手)は読み手(聞き手)のそのような力を予想しながら表現することとなる。Communicationをスムーズに行なうためにも、associative anaphoraは適格な連想を喚起する必要がある。また、読み手(聞き手)は表現者を知るにつれてなにを表現したいか予想しやすくなるだろう。上の(j)で、the periscopeについては知識を持ち合わせない読者もいるかもしれないが、そのようなものがこのような車には存在するのだという知識をここで持つことができるのである。

NOTES

- 1) Anaphoraは「前方照応」、cataphora「後方照応」という訳語があるけれども、どちらが前でどちらが後かということで誤解を生みがちなので、ここでは用いない。Leech-Svartvik (1994, 84-85)は、anaphoraを back-pointing use of *the*, cataphoraを forward-pointing use of *the* としている。
- 2) Sherlock Holmesの文については出典がなく、大部分Charollesの創作と考えられる。
- 3) 原文はFrenshだが、Frenchの誤植と思われる。

REFERENCES

- Charolles, Michel. 1999. "Associative anaphora and its interpretation." *Journal of Pragmatics* 31.
- Harris, Thomas. 1999. *Hannibal*. Arrow Books, 2000.
- Journal of Pragmatics* Vol. 31. 1999. Amsterdam: Elsevier.
- Leech, Geoffrey & Jan Svartvik. 1994. *A Communicative Grammar of English*. 2nd ed. London and New York: Longman.
- Quirk, Randolph, Sidney Greenbaum, Geoffrey Leech & Jan Svartvik. 1985. *A Comprehensive Grammar of the English Language*. London and New York: Longman.
- 『現代言語学辞典』1988. 東京：成美堂.